

不登校・いじめ問題・家庭内暴力・発達障害等相談事業

＝ 関わる、つながる、育てる ＝

(実施期間) 平成 26 年 4 月 1 日～
平成 27 年 3 月 31 日

(基金事業メニュー)
対面型相談支援事業

(実施経費) 平成 26 年度 5,469 千円
(5,469 千円)

(実施主体)
千葉県八街市

【事業の背景・必要性】

教育支援センター「ナチュラル」(一戸建て)において、市カウンセラー及び学校相談員が児童・生徒の不登校、不適応、いじめ問題や発達における諸問題についての相談活動や学習、調理体験活動を行っている。

【地域の特徴・自殺者数の動向】

八街市の不登校率は、他市町と比べて高く、平成 25 年度小学校では、県平均 0.34%に比べ市平均 1.0%で、中学校では、県平均 2.51%に比べ 5.59%であった。引きこもりから自殺者が出ないように措置を執らなくてはならない。

【事業目標 事業内容】

様々な原因で、学校生活に不適応を起し、不登校等になった児童・生徒に対し、個々に応じた指導、支援を行っている。また、小集団での様々な活動を通して、情緒の安定及び適応を図る。

さらに、学校との連携により学校復帰を目指す。

義務教育終了後の継続支援にかかる進路相談会「未来の扉を開こう」を年 1 回開催し生徒・保護者・中学校の教諭が参加した。

【事業実施にあたっての運営体制】

教育委員会学校教育課または教育支援センター「ナチュラル」で相談の概要と申込みを受ける。担当指導主事と面談し、「ナチュラル」通所希望者は、体験通所を行う。またカウンセリング希望者は、市カウンセラーと予約日時の調整を図る。

【事業の工夫点】

必要に応じて関係諸機関に繋げる等支援連携を行う。

【事業成果及び評価、今後の課題、その他特筆すべき点】

カウンセラー及び学校相談員の相談件数は、676 件であった。その中で医療機関に繋がったケースが 8 件、特別支援学校に繋がったケースが 3 件あった。

(問合せ先) 八街市教育委員会 学校教育課
TEL: 043-443-1446
E-mail: gakkyo@city.yachimata.lg.jp